

令和7年度交流の様子



市役所を表敬訪問



議会を表敬訪問



大阪・関西万博を体験



さかい利晶の杜でお茶体験・VR体験

5年ぶりに再開！そして未来へ

ロミタ市との姉妹都市交流 再始動

TAKAISHI × LOMITA

問合先 高石市姉妹都市協会事務局（地域創生課内）☎(275)6138

※本事業は国際・国内交流事業として、費用の一部を関西エアポート株式会社からご協力を受けています。

高石市では、市民の国際交流の促進を図ることを目的として、アメリカ合衆国カリフォルニア州ロミタ市と姉妹都市提携を結んでいます。1981年10月の提携以来、たくさんの学生や市民がロミタ市民との交流を深めてきました。

しかし、2020年に発生した新型コロナウイルスの影響で交流は一時中断。そして、中断から5年ぶりとなる今年、7月19日～28日の10日間、ロミタ市から4名の学生と1名の引率者が高石市を訪れ、交流が再開しました。

訪れた学生たちは、市内にホームステイし、ホストファミリーとの楽しい時間を過ごしながら、日本文化に触れるさまざまな交流や体験を行いました。

来年は、ロミタ市へ訪問する年です。交流プログラムを通じて刺激を受け、現在は、海外で活躍されている方もおられます。興味のある方はぜひご応募ください。（募集の詳細は4P）



高石高校の学生と交流



マグチグループの施設「夢良園」で相撲を体験



高南中学校英会話部との交流



ロミタ市とは？

ロミタ市は、ロサンゼルス市の南40km、ローリングヒルという美しい丘のふもとにあり、ロサンゼルスの衛星都市として発展してきたまちです。面積は約3.5km²で人口は約2万人。年平均気温16.5度という温暖な気候と、ロングビーチへは20分、ディズニーランドへは40分で行けるなど、観光にも便利で活気に満ちた美しいまちです。



ちゃんこ鍋を堪能



大阪市内観光

高師浜・羽衣ロータリークラブ納涼会参加



世界を知ることのできる経験は必ず人生の糧になります。挑戦あるのみ。

お父様がかつて高石市役所職員としてロミタ市訪問に参加されたことがきっかけで、「いつかロミタ市に行きたい」と夢見ていた永山さん。その願いを叶えたロミタ市での経験は、人生を大きく変えるものとなりました。現地では多くの友人と出会い、「最初は不安でしたが、自分から話すうちに度胸がつき、人と話すのが楽しくなりました」と笑顔で語ります。また、ホストファミリーを日本に迎えた際には、日本文化の奥深さを再認識。この経験が、現在の書道家としての道にもつながっているそうです。

ながやま たいじゅん
書道家 永山 瑞潤

高石市出身の世界で活躍するお二人にロミタ市での経験を聞きました。

迷っているなら、とにかく行ってみて。きっと何かが変わるから

「観光ではなく“現地の暮らし”を体験したい」という想いからヨシさんは、ロミタ市への留学を決意しました。当時は、英語を正しく話さなければ通じないと思っていたが、交流を通じて「大切なのは完璧さよりも、伝えようとする姿勢」だと気づいたといいます。文化や考え方の違いに触れ、「常識は土地によって異なる」と実感したこと、より自分らしさを大切にするようになったそうです。滞在中、ヨシさんの誕生日にホストファミリーがサプライズパーティーを開いてくれたことは、一生の思い出だそうです。

アーティスト Yoshi Sislay



令和8年度 高石市姉妹都市協会
アメリカ合衆国カリフォルニア州ロミタ市
交換留学生募集



「来年の夏は、アメリカに飛び出そう！」

募集要件

- ◆市内に在住、または市内の学校に在学する学生（中学生以上）
- ◆令和9年ロミタ市からの交換学生1名を、ホストファミリーとして受け入れができること
- ◆当該学生とその保護者が高石市姉妹都市協会の会員であること

募集人数 4名程度

申込用紙 1月6日（火）から高石市姉妹都市協会事務局（地域創生課）で配布または市ホームページからダウンロード

申込期限 1月30日（金）までに高石市姉妹都市協会事務局（地域創生課）へ持参

選考方法 英語筆記試験、日本語作文、面接（英会話含む）

選考日時 令和8年3月8日（日）午前10時から2時間程度

派遣期間 7月下旬から8月上旬（予定）

費用 往復航空運賃、海外傷害保険料（参考：約40万円自己負担。宿泊費、食費は不要です。）

高石市姉妹都市協会
についてはこちら



問合先 高石市姉妹都市協会事務局（地域創生課内）☎(275) 6138